

ひぜんだより

肥前精神医療センター総合情報誌

第28号

2019. 8



新規採用職員・転入職員歓迎懇親会

新規採用者・転入者の歓迎懇親会を行いました！

肥前精神医療センターでは新規採用職員・転入職員合わせて毎年約70名の職員を迎えます。「病院の温かい雰囲気を感じてもらいたい」「新規採用者、転入者の緊張を和らげたい」「一日も早く職場に慣れてほしい」「職員同士、顔の見える関係を築きたい」などの思いで、今年は全職員合同の歓迎懇親会を行いました。歓迎懇親会は、院長の挨拶でスタートし、医師、看護師をはじめ、薬剤部、臨床検査、放射線科、栄養管理室、リハビリ、心理、PSW、療育指導室、医療情報管理室、事務などの様々な職種のスタッフと一緒に、サンドイッチやおにぎりなどの食事をとりながら歓談して、職員同士の親睦を深めることができました。

新しい職員を迎え気持ちも新たに職員一同一丸となって、地域に貢献し、皆様に喜ばれる病院を目指していきたいと思います。これからもよろしくお願いいたします。

幹事：庶務班長 張本 副看護部長 古城





デンマーク認知症支援プログラム 視察研修に参加して

心理療法士 山下 貴史



研修中、講師の説明に聞き入っています

去る3月下旬、医師の橋本学先生とともに、デンマークでの認知症支援プログラム視察研修に参加させていただきました。この研修では、かの国における様々な認知症支援機関を視察し、我が国とは異なる歴史や文化を背景とした新たな視点とともに、相通ずる価値観もあることを学ぶこととなりました。認知機能低下の水準に応じた支援の在り方を追求しながら、その根底には「認知症の人に優しい国」

であろうとするスタンスがありました。高福祉高負担国家であるデンマークでは、助け合いや支え合いの姿勢が明確であり、実際に寄付やボランティア参加者も多いようでした。また、九州ほどの国土面積に約580万人が暮らすデンマークでは、多様性よりも等質性や均一性が重視されている印象を受け、より良いものを目指そうとする欧米諸国や、その影響を受ける我が国にとって、その価値観は非常に示唆的であると感じました。困難な状況に対して、すぐに見切りをつけたり、取って代わる何かを探したりするのではなく、ささやかな幸せを見つけたり満足しようとしたりする姿勢は、認知症の方々への関わり方にも影響を及ぼすのではないのでしょうか。すなわち、できないことを指摘・修正するの



アンデルセンの生家があるオーデンセの夜



多くの人で賑わうストロイエ通り



カラフルな木造家屋が並ぶニューハウンで橋本先生と

ではなく、残された機能や興味関心に注目することが、デンマークの人々にとってはごく自然に可能なのではないかと感じる視察研修でした。



特定行為研修について

看護部

感染管理認定看護師（特定行為研修終了者）

感染対策担当副看護師長

富田 泉

私は、2019年3月に日本看護協会主催特定行為研修（感染管理モデル）を終了しました。特定行為研修とは、2014年6月に保健師助産師看護師法が改正され、2015年より特定行為に係る看護師の研修制度が開始されました。この制度は、特定行為研修を受けた看護師が、手順書に基づき患者の状態等を判断し、必要であれば特定行為の実施が可能となる制度です。

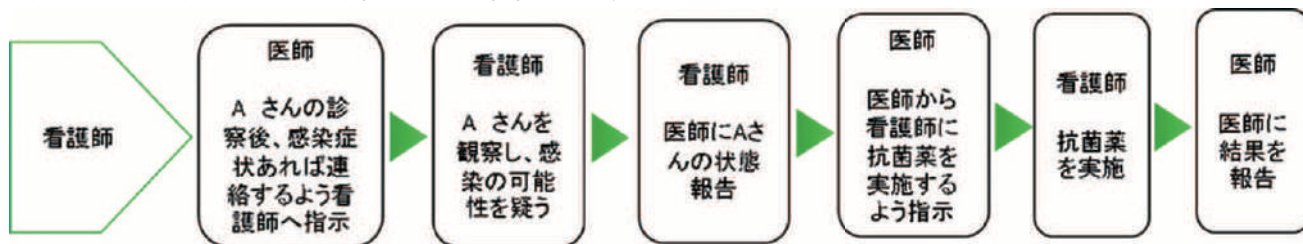
受講した特定行為区分は感染に係る薬剤投与関（連感染症に係る抗菌薬の臨時投与）、栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連（脱水症状に対する輸液による補正、持続点滴中の高カロリー輸液の投与量調整）です。7月より、感染に係る薬剤投与関連の特定行為を開始しています。県内でもまだ前例がないため、副院長、看護部、内科医師、医療安全と連携をとり一歩ずつ組織構築を行っています。

特定行為研修前は、感染対策やサーベイランス、アウトブレイク介入など集団への対応が主な業務でしたが、研修終了後は、感染症患者への介入、ベッドサイドでのフィジカルアセスメント、臨床推論、抗菌薬変更提案、血液培養の依頼など患者さん個人への介入が増加しました。このように感染症を疑う患者の診療と感染管理を組み合わせた活動を行う事で感染症予防や異常の早期発見を少しずつですが行っています。

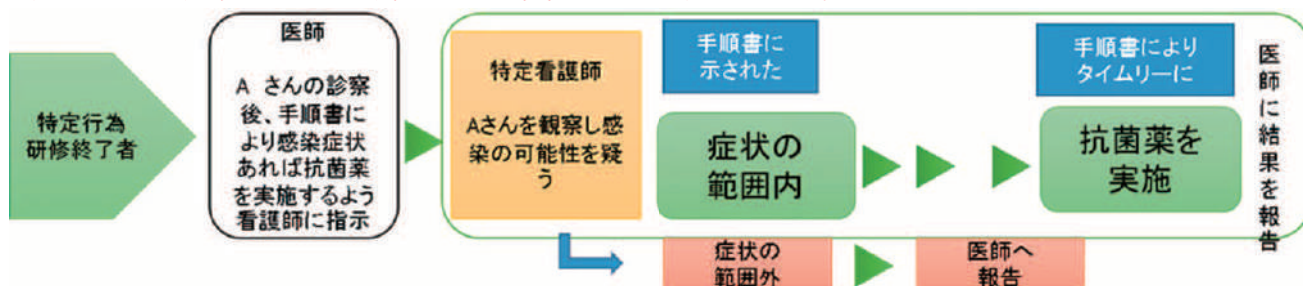
特定行為研修終了者として、医療・看護を安全に提供するために手順書の確認や医師との連携・相談、特定行為のリフレクションと定期的な評価を行い特定行為の質を高めて行きたいと思います。



【特定行為研修前抗菌薬投与の指示受けから実施の流れ】



【特定行為研修後の抗菌薬投与の指示受けから手順書による実施】



国立病院機構九州グループ看護職員就職説明会

令和元年5月11日（土） 場所：JR九州ホール

就職説明会に参加してきました！



多数の来場者のうち、肥前のブースへは35名が来て下さいました。



精神科認定看護師が肥前の特徴をわかりやすく説明しました。皆さん興味深く聞かれていましたよ。



就職して2年目！頑張っています！就職への不安をもった学生さん達に、体験から精神看護の楽しさを伝えてくれました。



2019年 5月25日(土) 2019年度 病院見学会開催

病院見学会を開催しました！

当日は23名の参加があり、病棟の見学と交流会を行いました。

短い時間でしたが、参加者の皆さんからは、「実際に来て病棟を見たことで、様子が分かった」「看護師さん達の働いている雰囲気がとても良かった」との声を頂きました。

真夏日の暑い中ご参加ありがとうございました！！



病棟見学では、実際に働いている看護師から、病棟の特徴や看護の実際について説明を受け、病棟の様子がわかりました。

周囲には患者さんもいて、普段の生活の状況も見えました。



交流会



後半は質問タイム！！
お茶とお菓子を食べながらリラックスした雰囲気で話しが盛り上がりました。



新卒看護師の宿泊研修でグリーンピア八女に行ってきました!!



グリーンピア八女 集合写真

6月の梅雨の晴れ間のひととき、紫陽花の花満開の坂道を登ったところにグリーンピア八女がありました。

研修の1日目はストレスマネジメントや、自己の経験しているリアリティショックの表出と対処についてグループワークをしました。

2日目は鳥のさえずりを聞きながら、マイナスイオン溢れる森林の散歩道をグループで歩き、森林浴を楽しみました。

研修生：西5病棟 島崎 吏恭

今回の宿泊研修では、グループワークを通して自分だけが悩みやストレスを感じているのではないと思い、安心することが出来ました。ストレス対処の仕方もそれぞれ違い、他人の対処法を知り、参考になりました。今後ストレスを感じた時に、今まで以上に上手く対処していけるのではないかと思います。

これまで話したことがない同期が多くいましたが、グループワークや懇親会、二日目の森林散策を通して多くのコミュニケーションを取ることができ、他の病棟の特徴なども知ることができました。そして悩みを共有したことで、一人じゃないということも再認識することができ、自分にとって非常に意味のある二日間だったと思います。今後も同期達とのつながりを大切にしていきたいと思うことができた宿泊研修となりました。



研修風景

研修担当：西7病棟 副看護師長 早田 弘志

2日間の研修に担当として参加しました。2日間一緒に過ごすことでこれまで以上にコミュニケーションを図ることができ、新卒看護師の今の思いが理解できました。

我々研修担当者は、新卒看護師がリアリティショックを自分の力で乗り越えることができるように、研修生と病棟の架け橋となり、少しでも新卒看護師の心の支えとなれるようこれからもサポートしていきたいと思います。



リラックスしたで賞



パワー充電したで賞



ナイスポーズで賞

遊歩道グループ活動報告

療育指導室 児童指導員 鳴海 温子

患者満足度向上委員会では、接遇・掲示物・遊歩道の3つのグループに分かれて活動しています。そのうちの一つ、遊歩道整備グループでは、院内お散歩コースの花壇の整備や、おさんぽマップの設置など、患者様にお散歩をより楽しんでいただけるような取り組みを行っています。春はチューリップやパンジー、夏はヒマワリ、秋はコスモス、冬は葉ボタンなど、四季折々の草花が咲きます。おさんぽマップも四季に応じて変わりますので、楽しいお散歩に役立てていただけたら嬉しいです。





おすすめの一品

(シリーズその⑨)

栄養管理室 大淵 ひろ



当院では麺料理が食べたいとの声が多く週1回程度提供しています。今回は当院でも提供している、中国北部の山東省で発祥した麺料理の1つをご紹介します。豚のひき肉や細かく切ったものを豆板醬や甜麵醬で炒めて作った「炸醬^{ジャージャー}」と呼ばれる肉味噌を、茹でた麺の上に乗せた料理です。本来は＜中華麺＞を使用しますが、岩手県盛岡のソウルフード「盛岡じゃじゃ麺」のように、＜うどん＞を使用してみました。香辛料を使用しており汁がないため塩分控えめです。お好みの麺では是非お試しください。

料理名：**炸醬 (ジャージャー) 麺**

栄養価：エネルギー 417kcal
たんぱく質 17.6g
脂質 13.7g
炭水化物 52.6g
塩分 1.8g

●材料 (1人前)

材料名	数量 (g)	材料名	数量 (g)
うどん	200g	B	「胡瓜 (千切り)」 25g
「豚もも挽肉」	60g		「深葱 (小口切り)」 10g
中葱 (みじん切り)	25g	A	
ゴマ油	2g		
おろしにんにく	2g		
おろし生姜	1g		
砂糖	2g		
豆板醬	2g		
甜麵醬	5g		
醤油	3g		
がらスープ	30g		
片栗粉	1g		
水	5g		

●作り方

- ① うどんを湯がいておく。
- ② A → ゴマ油で豚肉と中葱を炒め、火が通ったら調味料を加え混ざったら片栗粉でとろみをつける。
- ③ A と B を盛り付ける。

子ども外来プログラムのご紹介

子どもと親の『絆を深める』プログラム CARE (ケアー)

親と子どもが、あたたかな、よい関係をつくるためのコツを伝授します。

研究と経験をもとに編み出された、「6つのコツ」を身に付ければ、だれでも子育て名人に・・・!?

○このプログラムで学べること

- ・子どもと上手に遊ぶためのコツ
- ・子どもにわかりやすく指示を伝えるコツ

○詳細情報

- ・全4回(月曜:10:00～11:30)
- ・2週間に1回、講義・ロールプレイ形式
- ・年2クール:7～9月、1～3月

自閉スペクトラム症勉強会

発達障がい(自閉スペクトラム症)の特徴や、発達障がいの子どもに効果的な子育ての方法(行動療法)についての勉強会です。

○このプログラムで学べること

- ・発達障がい(自閉スペクトラム症)の特徴
- ・発達障がいをもつ子どもに、効果的に教える方法

○詳細情報

- ・全2回(月曜:10:00～11:30)
- ・2週間に1回、講義形式
- ・年2クール:6～7月、12月

子ども外来集団プログラム たんぽぽクラブ

自分の気持ちを表現したり、コントロールしたりすることが苦手な子どもが、同年代の小さなグループの中で、『上手な人付き合いのやり方』や、『気持ちの伝え方』を学ぶグループです。

子どもが主役のグループです。

○このプログラムで学べること

- ・相手に上手に気持ちを伝える方法
- ・気持ちをコントロールする方法

○詳細情報

- ・全7回(火曜:15:30～17:00)
- ・2週間に1回、グループワーク形式
- ・年2クール:7～10月、12～3月

○対象になるお子さん

- ・小学校高学年～中学生

お問い合わせ

ご質問、参加のご希望につきましては、下記までお電話ください。

・肥前精神医療センター 心理室

TEL:0952-52-3231

担当:山下葉子、杉本頼己



教育研修



研修のお知らせ（2019年度）

研修名	場所	開催予定日	募集期間
ブリーフ・インタベンション& HAPPY プログラム研修	肥前	2019.7.6	2019.4.2 ~ 5.31
精神看護研修（4日間）	肥前	2019.7.23 ~ 7.26	2019.4.16 ~ 5.31
強度行動障害を伴う発達障害医療研修（1.5日間）	東京	2019.8.29 ~ 8.30	2019.5.14 ~ 7.4
認知症ケア研修（3日間）	肥前	2019.10.23 ~ 10.25	2019.7.4 ~ 8.28
アルコール・薬物関連問題 薬物関連問題研修（依存症集団療法に係る研修） アルコール関連問題予防研修 （HAPPY プログラム使用権取得研修）	肥前	2019.11.26 ~ 11.28 11.29	2019.8.13 ~ 10.1
指定「入院」医療機関従事者研修（2日間）	東京	2019.10.3 ~ 10.4	2019.7.22 ~ 8.23
指定「通院」医療機関従事者研修（2日間）	東京	2019.8.22 ~ 8.23	2019.6.3 ~ 6.28
指定「通院」医療機関従事者研修（2日間）	東京	2019.12.12 ~ 12.13	2019.10.1 ~ 10.31
司法精神医学研修（2日間）	肥前	2020.2.20 ~ 2.21	2019.12.3 ~ 2020.1.23
CVPPPトレーナーコース研修 第1回 第2回 第3回	肥前	第1回； 2019.6.17 ~ 6.20 第2回； 2019.11.11 ~ 11.14 第3回； 2020.2.3 ~ 2.6	第1回； 2019.3.19 ~ 5.10 第2回； 2019.8.6 ~ 9.26 第3回； 2019.10.24 ~ 12.17

募集中

研修に関するお問い合わせ先

607-kyoukenjimu@mail.hosp.go.jp

へ。





院長 杠 岳文です。
よろしく願います。

目次

- | | |
|-----------------------------------|------------------------------------|
| P.1 ・新規採用職員・転入職員歓迎懇親会 | P.6 ・新卒看護師の宿泊研修でグリーンピア八女に行ってきました！！ |
| P.2 ・デンマーク認知症支援プログラム
視察研修に参加して | P.7 ・遊歩道グループ活動報告 |
| P.3 ・肥前だより 特定行為研修について | P.8 ・おすすめの一品：炸醬（ジャージャー）麵 |
| P.4 ・国立病院機構九州グループ看護職員就職説明会 | P.9 ・子ども外来プログラムのご紹介 |
| P.5 ・2019 年度 病院見学会開催 | P.10・教育研修 研修のお知らせ（2019 年度） |

◆編集後記◆

夏真っ盛りで猛暑が続いている毎日!!

令和最初の甲子園で、優勝めざし白球を追いかける球児達、声援を送る人達も熱い
今年はどんなドラマが待ち受けているのか、期待が膨らみます

編集部

患者の権利

- | | |
|-----------------------------|----------------------------|
| 1. 安全で、かつ平等な最善の医療を受ける権利 | 5. 常に人としての尊厳を守られる権利 |
| 2. 疾患の治療等に必要情報を得、また教育を受ける権利 | 6. 医療上の苦情を申し立てる権利 |
| 3. 治療法を自由に選択し、決定する権利 | 7. 継続して一貫した医療を受ける権利 |
| 4. プライバシーが守られる権利 | 8. QOL や生活背景に配慮された医療を受ける権利 |



患者の義務

- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 1. 情報を提供する義務 | 2. 状況を確認する義務 | 3. 診療に協力する義務 | 4. 医療費を支払う義務 |
|--------------|--------------|--------------|--------------|

令和元年8月発行

編集・発行：広報委員会 委員長：橋本（喜） 副委員長：村川、小野

委員：黒田、陣門、油田、黒瀬、副島、岩崎、古城、岡田、西口、早田、宮下、山下、大村、井村、下川

発行所：独立行政法人国立病院機構 肥前精神医療センター

〒842-0192 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町三津160

TEL 0952-52-3231 Fax 0952-53-2864

ホームページ <https://hizen.hosp.go.jp/>